

【採用実績・成果概要等】

学外研究員制度（2015年度）

No	所属	職名	氏名	留学先	研究開始日	研究終了日	研究課題
1	法学部	教授	出口 雅久	日本 トルコ ドイツ	2015/4/1	2015/9/25	民事訴訟とADRとの連携
2	法学部	教授	樋爪 誠	アメリカ	2015/9/26	2016/3/31	国境を越える人の自由移動に対する伝統的国際私法原則の規範性の考察
3	法学部	教授	本山 敦	日本	2015/4/1	2016/3/31	相続分(民法900条~905条)の研究
4	法学部	准教授	木村 和成	日本	2015/9/26	2016/9/25	大審院(民事)判決の基礎的研究-受命判事の視点から
5	法務研究科	教授	加波 眞一	オーストリア	2015/9/26	2016/3/31	判決無効論の研究
6	法務研究科	教授	北村 和生	日本	2015/9/26	2016/3/31	行政責任の拡大とそれに伴う損害の法的調整に関する日仏比較研究
7	法務研究科	准教授	福本 布紗	日本	2015/4/1	2016/3/31	フランス民法典1321条における第三者保護法理の構造分析
8	経済学部	教授	大川 昌幸	日本	2015/4/1	2016/3/31	グローバル化の下で予算制約を考慮した政府の貿易自由化及び公共政策の理論的研究
9	経済学部	教授	河音 琢郎	アメリカ	2015/9/26	2016/9/25	21世紀アメリカ連邦政府における財政規律と予算過程の変貌に関する調査研究
10	経済学部	教授	鄭 小平	日本	2015/4/1	2016/3/31	日本と中国における経済発展と政治制度に関する研究
11	経済学部	教授	堀 敬一	アメリカ	2015/9/26	2016/9/25	企業の流動性資産保有と企業統治に関する論理的・実証的分析
12	経営学部	教授	石川 亮太	日本	2015/9/26	2016/3/31	朝鮮開港場における外国人貿易商の活動
13	経営学部	教授	木下 明浩	日本	2015/4/1	2015/9/25	マーケティング・イノベーションに関する理論的研究
14	経営学部	教授	SCHLUNZE, Rolf D.	ドイツ	2015/9/26	2016/9/25	在EU日本人マネジャーのネットワーク活動と企業の成功に関する研究
15	経営学部	教授	高坂 京子	オランダ	2015/4/1	2015/9/25	理論言語学の視点を取り入れた言語教育のあり方に関する研究
16	経営学部	教授	鄭 雅英	中国	2015/4/1	2016/3/31	中国朝鮮族の移住労働と家族、ジェンダー、エスニシティ
17	経営学部	教授	八重樫 文	イタリア	2015/9/26	2016/9/25	デザイン・トリップ・イノベーションにおけるデザイン・ディスコースの実態分析
18	経営学部	教授	横田 明紀	日本	2015/9/26	2016/3/31	企業情報システムの衰退段階に関する研究
19	産業社会学部	教授	伊藤 隆司	日本	2015/4/1	2016/3/31	生活綴方教育実践史研究 北方教育社・佐々木鼎を中心として
20	産業社会学部	教授	伊東 寿泰	日本	2015/9/26	2016/3/31	「解釈学の転換:新約聖書解釈における新たな試み」
21	産業社会学部	教授	文 楚雄	シンガポール オーストラリア 日本	2015/9/26	2016/3/31	東南アジア地域におけるチャイニーズの社会-漢字習得と文化伝承を中心として
22	産業社会学部	教授	大谷 いづみ	イギリス 日本	2015/9/26	2016/9/25	安楽死・尊厳死論と死生観教育の関連性に関する比較研究
23	産業社会学部	教授	竹濱 朝美	ドイツ	2015/4/1	2015/9/25	風力発電および太陽光発電の系統連系の促進に向けた制度設計の研究
24	産業社会学部	教授	筒井 淳也	日本 台湾	2015/9/26	2016/3/31	雇用レジームと女性労働・出生率に関する国際比較研究
25	産業社会学部	教授	中井 美樹	アメリカ	2015/9/26	2016/9/25	社会階層とジェンダー不平等に関する研究-国際比較の視点から-
26	産業社会学部	教授	仲間 裕子	イタリア	2015/9/26	2016/3/31	風景と自然観の文化・社会的構造/Art in Translation(ケティ財団プロジェクト)の調査研究
27	産業社会学部	教授	松田 亮三	イギリス ニュージーランド オーストラリア アメリカ カナダ デンマーク フランス	2015/9/1	2016/8/31	福祉国家における医療-制度と機構の差異に着目した比較分析
28	産業社会学部	准教授	漆原 良	日本	2015/4/1	2016/3/31	運動制御における認知機能の役割の探求
29	国際関係学部	教授	末近 浩太	レバノン共和国 イギリス	2015/9/26	2016/9/25	「アラブの春」後の中東諸国における政治発展に関する実証研究:軍・治安組織とイスラーム主義組織の動向を中心に
30	国際関係学部	教授	高橋 伸彰	日本	2015/4/1	2016/3/31	戦後日本の経済政策史-成長の経済厚生的な評価を切り口に-
31	国際関係学部	教授	森岡 真史	日本	2015/9/26	2016/3/31	祝われざる百周年:ロシア革命の世界史的意味に関する現代的考察
32	国際関係学部	准教授	中本 真生子	日本	2015/4/1	2016/3/31	Saison d'Alsace から見る、第二次世界大戦後アルザスの心性の変容

【採用実績・成果概要等】

学外研究員制度（2015年度）

No	所属	職名	氏名	留学先	研究開始日	研究終了日	研究課題
33	政策科学部	教授	小杉 隆信	日本	2015/9/26	2016/9/25	環境・エネルギー分野の総合科学化の進展に向けた応用システム分析研究
34	政策科学部	教授	鐘ヶ江 秀彦	イタリア アメリカ イギリス スイス オーストリア	2015/9/26	2016/9/25	Policy Informatics に関する研究
35	政策科学部	准教授	藤井 禎介	イギリス	2015/9/26	2016/9/25	経済のグローバル化と国民国家の変容
36	文学部	教授	古賀 慎二	日本	2015/9/26	2016/3/31	オフィス立地からみた都心地域構造の変容
37	文学部	教授	崎山 政毅	オランダ メキシコ	2015/4/1	2016/3/31	グローバル金融資本主義下における先住民の「伝統的環境知」の架空資本商品化の解明
38	文学部	教授	田口 道昭	日本	2015/9/26	2016/3/31	『明星』派文学の研究
39	文学部	教授	土田 宣明	日本	2015/4/1	2015/9/25	運動抑制機能の加齢変化に関する実験研究
40	文学部	教授	福原 浩之	日本	2015/9/26	2016/3/31	体験的教育人間学に関する研究
41	文学部	教授	八木 保樹	日本	2015/9/26	2016/3/31	自尊心、ポジティブ感情、重要他者の緩衝機能について
42	文学部	教授	湯浅 俊彦	日本	2015/4/1	2015/9/25	デジタル環境下における出版メディアの変容と図書館の役割
43	文学部	准教授	岡本 直子	日本	2015/4/1	2016/3/31	単位制高等学校生徒および保護者に対する表現療法的かかわりの研究
44	文学部	准教授	加藤 政洋	日本	2015/4/1	2016/3/31	現代都市の空間編成に関する文化/社会地理学的研究
45	文学部	准教授	長澤 麻子	ドイツ	2015/9/26	2016/9/25	ヴァルター・ベンヤミンのエッセイ的思考についての哲学的諸概念による解明
46	文学部	准教授	矢藤 優子	アメリカ	2016/2/18	2016/3/18	Interaction Rating Scale (IRS:「かかわり指標」)のアメリカ人親子への適用
47	映像学部	教授	中村 彰憲	アメリカ	2015/9/26	2016/3/31	北米におけるコンピューターゲーム産業の勃興とこれらの資料保存に関わる包括的研究
48	映像学部	准教授	鈴木 岳海	ネパール連邦 民主共和国	2015/9/26	2016/3/31	古都バタンにおける年中行事の映像記録化と映像アーカイブに関する文化人類学的研究
49	応用人間科学研究科	教授	村本 邦子	日本 アメリカ 台湾	2015/9/26	2016/9/25	生態学的視点からのトラウマと修復、レジリエンスに関する包括的モデルの構築
50	先端総合学術研究科	准教授	吉田 寛	イギリス	2015/4/1	2016/3/31	耳および聴覚と基軸とした五感相互の関係についての哲学的研究
51	理工学部	教授	赤堀 次郎	アメリカ フランス	2015/9/26 2016/3/1	2015/10/25 2016/3/31	1.確率ハルトン系とその可積分性の研究 2.リスク尺度の漸近解析
52	理工学部	教授	鈴山 恵	フランス	2015/10/1	2015/11/30	調和組織材料の力学特性に及ぼす変形速度の影響
53	理工学部	教授	小西 聡	アメリカ	2015/7/26 2015/8/2	2015/8/2 2015/8/26	マイクロマシン・MEMSのハイオメガデバイス応用
54	理工学部	教授	大窪 健之	イタリア 日本	2015/4/1	2015/9/25	災害多発国イタリアにおける文化遺産と歴史都市の災害対応と保全手法に関する調査研究
55	理工学部	教授	藤家 雪朗	フランス イタリア	2015/8/20 2016/2/25	2015/9/20 2016/3/25	シュレインガー方程式の準古典解析
56	理工学部	教授	川方 裕則	日本	2015/4/1 2015/4/17 2015/6/1	2015/4/16 2015/4/30 2015/6/30	実験室で発生する微小破壊に対する前震に関する研究
57	理工学部	准教授	宇野 重康	イギリス	2015/8/1	2015/8/31	CMOSバイオケミカルセンサにおける新方式・新材料・新規回路の開拓
58	理工学部	准教授	川畑 良尚	日本	2015/8/1	2015/9/30	マルチセルインバータによる大容量瞬時停電補償装置の直流電圧安定化手法の検討
59	理工学部	助教	今村 悠里	米国 スイス	2015/9/1	2015/12/31	タイミングリスクの漸近的静的ヘッジ公式に関して
60	理工学部	助教	孟 林	アメリカ	2015/8/15	2016/2/14	劣化の激しい甲骨文字の認識の高精度化処理技術の確立と応用、および適用する高速なプロセッサアーキテクチャの提案
61	情報理工学部	教授	杉森 直樹	イギリス	2015/9/26	2016/9/25	コーホステータのLexical Approachへの応用に関する研究
62	情報理工学部	准教授	谷口 忠大	イギリス	2015/9/26	2016/9/25	人間機械の相互作用に基づく記号創発過程の計算論的理解に関わる研究
63	情報理工学部	准教授	西村 俊和	イタリア	2015/8/15	2016/3/31	無線通信による大容量インターネットアクセス方式とそのセキュリティ
64	情報理工学部	助教	松村 耕平	アメリカ カナダ 中国	2015/10/1	2016/3/31	日常に埋め込まれたマイクロインタラクションの計測と理解に関する研究
65	生命科学部	助教	金子 光佑	イタリア	2015/4/1	2015/9/30	核酸塩基の水素結合を利用した新規機能性ソフトマテリアルの創製

【採用実績・成果概要等】

学外研究員制度（2015年度）

No	所属	職名	氏名	留学先	研究開始日	研究終了日	研究課題
66	生命科学部	助教	永井 哲郎	アメリカ	2015/4/1	2015/9/20	生体膜や膜タンパク質に対するマルチスケールシミュレーション手法の開発と応用
67	薬学部	教授	木村 富紀	日本	2016/1/19	2016/3/18	制御性RNAによる遺伝子発現制御機序ならびにこれに基づく核酸医薬の開発の研究
68	薬学部	准教授	小池 千恵子	日本	2015/11/1	2015/12/31	初期視覚系の階層横断的解析
69	薬学部	助教	波多野 亮	アメリカ	2015/10/1	2016/3/31	微小灌流法を用いた腎尿管・糸球体フィードバックにおけるプロスタグランジンシグナル制御機構の解析
70	スポーツ健康科学部	教授	長積 仁	アメリカ	2015/7/25	2015/9/24	スポーツ組織におけるソーシャルビジネスに関する研究
71	スポーツ健康科学部	准教授	橋本 健志	イギリス デンマーク	2015/4/1	2015/9/25	運動時における末梢(骨格筋)と中枢(脳)のエネルギー代謝の関係性の解明
72	スポーツ健康科学部	助教	佐藤 幸治	オーストラリア	2015/10/1	2016/3/31	糖尿病患者における性ステロイドホルモンの役割
73	教育開発推進機構	教授	山岡 憲史	日本	2015/4/1	2016/3/31	日本の英語教育におけるリーディングスキルとライティングスキルの発達と言語活動の研究
74	国際教育推進機構	教授	曹 瑞林	日本 中国	2015/4/1	2016/3/31	中国の地方政府財政の特質と課題に関する研究